<u>学費の公私間格差是正、『私学も無償に』、就学支援金制度の維持・拡充、</u>

全国私立学校教職員組合連合

No.50 2020年2月14日(金)

7日に報じた京都、神奈川、埼玉の拡充の後も、各県の拡充の報告が届いています。滋賀が、国拡充分を活用し、年収 590 万円以上世帯での "崖"

4)私立学校の振興

【予算額3,672.1百万円】

学校法人の経営の健全化

保護者の授業料負担の軽減

保護者負担軽減補助事業

高等学校等就学支援金交付金(国庫)

私立高等学校等特別修学補助金(県費)

現行の就学支援金

590万円

私立高校等の授業料実質無償化の実現

私学経営安定事業

私立学校振興補助金

学校法人の経常的経費の補助単価 を近畿平均まで引き上げ

◆補助単価

高等学校(全日制・定時制)

335千円 (+12千円)

高等学校 (通信制)

70千円(+2千円) 286千円 (+16千円)

277千円 (+17千円) 小学校 幼稚園 194千円 (+24千円)



授業料(全日制)396,000円

围 297,000円 237,600円 178,200円

国の支援に加えて県が上乗せ

178,200円 +59,400PB 県

118,800円

270万円 350万円 総務部 私学・県立大学振興課 (内 3271)

910万円 世帯年収目安

この他にも「青森」から「大幅前進!!」の情報が届いています(公開は後日)。

夏のキャラバンが 引き出した「旅流」!!

左は滋賀県ホームページに公開された 滋賀県 2020 年度当初予算案資料の私 学関係のページです。

ページの右側階段型の図が拡充案で す。図のように年収 590 万円~年収 910 万円未満世帯に年額 178200 円 =1.5 倍加算という制度拡充とされて います。

近畿ブロックは、2019 年度夏 8/5 ~9 に兵庫、京都、滋賀、和歌山、大阪 をまわる「ブロックキャラバン」にはじ めて取り組みました。各府県代表が参加 し、大阪・京都などのすすんだ制度と比 較しつつその他の県の制度拡充を迫る 要請ができました。

まだ公表できませんが、兵庫でも「拡 充の方向」という情報が届いています。 いずれも「キャラバン効果が出た」と評 価しています。

員のべ150名突破

右は2月14日正午時点の「紹介議員一覧表」です。22都 道府県から、9 政党+無所属から 142 名(のべ 153 名)の 紹介議員獲得の連絡が届いています。

暦の関係から、「署名提出集会」が2月20日となりました が、京都、岡山のすすめる会のみなさんが、本日14日、国会 議員会館の事務所を訪問し、全国署名を持参し、紹介議員の最 終要請に入っています(お疲れさまです)。ここで、京都、岡 山はさらに紹介議員数が増える可能性があります。

茨城、千葉、神奈川、岡山は昨年の応諾数を超えました。青 森、岩手(1 名政務官となり受けられず)、栃木、新潟、岐阜、 愛媛、福岡、佐賀も昨年同数の応諾を得ています。

国向け署名も既報どおり410万筆を超えました。今週末、 集会や大会、機関会議を構えている組織が多数あります。そこ に署名簿を拡げ、紹介議員の担当を分担するなど、最終盤のと りくみに奮闘しましょう

紹介議員は増加の度報告してください 署名数は2月18日にその時点の数を報告してください <u>2/20の集会で最終数を報告してください</u>

